

学校支援を積極的に進めよう

－翼っ子の健やかな成長を支えるPTA活動－

高浜市立翼小学校PTA

1 学区及び学校の概要

本校は、高浜市の北東部に位置し、平成14年に開校した、歴史の浅い学校です。規模は、学級数26、児童数752名、PTA会員575名で、約1割が外国籍の児童です。また、転出入の非常に多い学校です。学校支援のためにPTAだけでなく、翼まちづくり協議会や飛翔の会（翼小学校PTAのOBで結成された会）など地域の方々も積極的に関わってくれています。それぞれの行事には、たくさんの児童が参加しています。

2 PTA活動組織

本校のPTA活動組織は、役員13名（内4名教員）、ワーキンググループ66名（翼オリンピック、ブック、ペン、ガーデニング、よろず）、土曜クラブ（剣道、フルーツ、家庭科、習字、国際理解）、PTAクラブ（バドミントン、ソフトボール、ソフトバレーボール、手芸）で構成されています。それぞれが代表の方を中心にして積極的に活動し、活気に溢れた活動を行っています。

3 研究の実践

（1） アルミ缶回収

PTA役員が毎月1回、朝の7時30分から9時まで正門で行っています。今年度は、役員の仕事の関係で、回収日が不定期になっています。保護者への回収日の連絡は、プリントとメールで行っています。回収方法は、児童が登校時に持ってきたり、保護者が持ってきたりしています。地域の方が持ってきてくれることもたびたびあります。3年前から行っていますが、少しずつ浸透し、今では多くの方が協力してくださっています。収益金は、卒業生への記念品の資金に当てています。

（2） あいさつ運動

PTA役員が毎月1回、アルミ缶回収日に正門で行っています。登校してくる児童たちに大きな声で「おはようございます」のあいさつをしています。今年度の翼小学校のスローガンが『あいさつ へんじ 思いやり』であることもあり、今まで以上に大きな声で、元気よくあいさつをする児童が増えました。活気あるあいさつ運動で、お互いによい一日のスタートを切れています。



(3) ワーキンググループ（ブック）

ワーキンググループの一つ、ブックグループは、15名で構成されています。主な活動は、図書館で傷んだ本の補修をしたり、本の整理・整頓をして子どもが使いやすい図書室にしたりすることと図書室の壁面の飾り付けです。四季を感じさせる壁面飾りは、毎回、子どもたちの楽しみになっています。昨年度の壁面飾りのテーマは、「夏の花 アサガオ」「楽しいハロウィン」「クリスマス 来年は何の年?」「おめでとうの春」でした。子どもたちが来なくなる図書室づくりのサポートをしてくれています。



(4) ワーキンググループ（翼オリンピック）

翼オリンピックグループは、12名で構成されています。主な活動は、運動会の親子競技や大人の地区別対抗リレーの企画・運営と年末に行われる土曜クラブ（剣道）の翼杯剣道大会の運営です。「計画から実施まで、みんなで知恵と汗を出そう」をスローガンに各学年の親子競技の内容をはじめ、当日の一人一人の役割分担までみんなで話し合い、運営しています。運動会の1週間前に親子競技のリハーサルを行い、問題点等を教員と確認し、当日に備えています。運動会当日は、本当に大変ですが、終わった後の皆さんの笑顔は、とてもすてきです。翼杯剣道大会では、土曜クラブの方と協力し、大会をスムーズに運営しています。

(5) 土曜クラブ（剣道）

土曜クラブは、土曜日の子どもたちの居場所づくりの一環として開校当初に立ち上げました。土曜クラブの一つ、剣道クラブは、児童の参加者35名、指導者5名で活動しています。参加児童は、初心者から経験者まで多彩な顔ぶれです。指導者は、開校当初から指導していただいている方を中心に保護者の方、剣道連盟の方等が行ってくれています。今年度の練習は、土曜日の午前中2時間に加え、木曜日に行うこともあります。4年生以上は、防具をつけて練習をし、声にも気合いが入り、緊張感が漂う中で練習を行っています。練習で最も大切にしていることは、礼儀作法だそうです。その成果があり、あいさつをしっかりとできる児童が多いです。定期的に級審査を受け、大会にも参加し、意欲的に活動しています。



4 おわりに

子どもたちの健やかな成長のために、有意義なPTA活動を行うことができます。今年度は、高浜市の伝統工芸である「鬼瓦づくり」を親子で体験するイベントも企画しました。たくさんのお親子が参加し、楽しく伝統工芸に触れることができました。今後も、保護者や地域の方々の声に耳を傾け、有意義な活動に取り組んでいきたいと思ひます。

